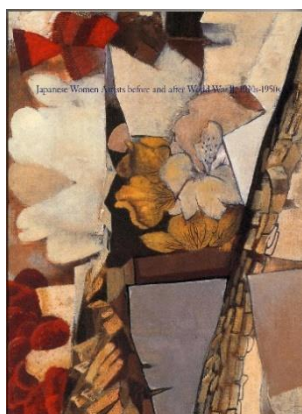
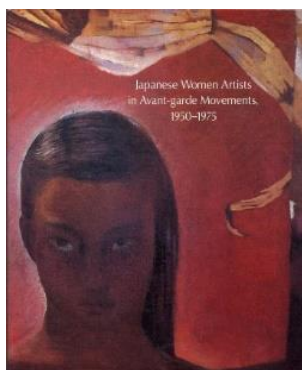


ジェンダーとアート

1990年代以降、美術展に導入されてきた視点

数多くの女性アーティストの展覧会を企画してきた講師が、
ジェンダーとアートをめぐる歴史と最近の状況をお話しします。

こかつ れいこ
講師 **小勝 禮子**さん
美術史・美術批評、元栃木県立美術館学芸員



1月27日(土)

14:00~16:00

東久留米市役所7階704会議室

小勝 禮子さん プロフィール

1955年埼玉県生まれ。近現代美術史、ジェンダー論。
元・栃木県立美術館学芸課長。企画開催した主な展覧会に、「奔る女たち 女性画家の戦前・戦後」展(2001年)、「前衛の女性1950-1975」展(2005年)、「アジアをつなぐー境界を生きる女たち1984-2012」展(福岡アジア美術館ほか、2012-13年)ほか。
2023年10月「さいたま国際芸術祭2023」市民プロジェクトとして「Women's Lives 女たちは生きている 病い、老い、死、そして再生」展のキュレーションを担当。

●2歳から未就学児の保育あり(定員5人)

12月22日(金)までに電話で要予約。



●定員: 先着30名(要申し込み)

●ジェンダー平等連続講座vol.2 2月17日(土) 14:00~16:00@704会議室

「こども思春期 ☆ おとな更年期 ~知って、学び直す! 「性」と「生」~」(仮)

講師: 村瀬 幸浩さん(元一橋大学講師、『おうち性教育ははじめます』/『50歳からの性教育』著者)

●ジェンダー平等連続講座vol.3 3月2日(土) 14:00~16:00@704会議室

「人気アニメ・映画とジェンダー」(仮)

講師: 河野 真太郎さん(専修大学教授、『新しい声を聞かばくたち』/『歌う姫・働く少女』著者)

